

道立林業学校を

芦別に

2

道立林業学校の設立、さらに芦別市への誘致実現のため平成28年3月に芦別市北海道立林業学校設立・誘致期成会を発足し活動を行ってきました。

今月は、その主な活動内容を報告させていただくとともに、今後官民一体となって受け入れ態勢を整える役割を考えていきたいと思えます。

期成会のこれまでの活動

①先進地林業学校の視察を行い、北海道に必要な学校の知識習得を行いました。

②セミナー・シンポジウムを開催し、市民の皆さんに趣旨の説明を行いました。

③空知・上川管内市町および林業・林産業関係団体に対し、趣旨の説明を行いました。

④北海道知事へ「北海道立林業学校の早期設立、および芦別市への誘致に関する要

請書」を提出しました（平成29年8月3日）。

⑤芦別市全体で林業学校誘致の気運を高めるため、のぼり・ポスター・看板の設置を行い、さらにPR用の缶バッジおよびキーホルダーを作成しました（布キーホルダーは市内小学生に学校を通じて贈呈しました）。

⑥空知・上川管内市町へ要請書提出の報告を行いました。

⑦北海道内選出の国会議員、北海道議会議員へ要請書提出の報告を行いました。真II。

⑧林業・林産業関係団体、農業高校、林業試験場、林産試験場へ要請書提出の報告を行いました。

誘致実現のための役割

①学生の生活環境

・学生が安心して学校生活を送ることができる住環境

（空き家等を活用）の整備

・学生への食事のサポート

②学校、学生との地域交流

・学校行事への後援や協力、学生支援に関すること

・地域のイベントやお祭りへの学校、学生の参加に関すること

③学生の就職先の受け入れ

・林業、林産業はもちろんのこと、他業種企業も学生の市内就職希望者の受け入れについての協力

以上の内容は芦別市に対し必ず求められる役割だと考えています。他府県では、この役割を実行するために、自治体、町内会、関係団体等で構成する「地域協議会」を設置し、市または町全体で学校と関わり、支援を行っています。



市長だより

7

皆さんこんにちは。木々の紅葉も日ごとに深まってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

近年、水害や地震などの自然災害が全国各地で相次いでいる中、地域の防災力を高めるため、「防災の日・防災週間」に合わせ、8月30日、上芦別地区において「大雨による浸水害」を想定した市防災訓練を実施し、上芦別地区の第5町内会、三菱町内会の皆さんのご協力のもと、陸上自衛隊滝川駐屯地・第10普通科連隊並びに防災関係機関・団体の皆さん総勢約170人の参加をいただいた中で行われました。

芦別市は幸いにして自然災害の少ない地域ではありますが、万が一に備え、迅速・的確に避難行動ができるようにしておくためにも、日ごろから地域全体で自然災害に備える防災意識を持つていただくことが大切です。このため、市として防災や減災対策にしっかりと取り組むとともに、市民の皆さんの安全、安心を確保する上で、継続して防災訓練を実施してまいります。

相次ぐ北朝鮮のミサイル発射は、平和都市宣言を掲げる本市の平和な未来を脅かすものであ

り、断じて容認できず、こうした暴挙に怒りを込めて非難、抗議をするとともに、政府に対し、国民保護を最優先とした万全の措置を強く求めるところです。市としても市民の皆さんの安全確保を第一に、避難行動の周知等を徹底し取り組みます。

9月14日から市議会（定例会）が開催され、今後の市政運営について、議員各位から一般質問や決算審査特別委員会を通じて、多くの貴重なご意見、ご提言をいただきました。将来を見据え、誤りのない、確かな芦別創生に一層力を尽くしてまいります。

また、9月は各地域で敬老祝賀会が開催され、ご案内をいただき、多くの皆さんとお会いする中で、励ましの言葉をたくさんいただき、大変心強く勇気づけられました。

市民の皆さんの福祉や健康、幸福のため、これからも努力してまいります。何よりも「ここ芦別に住んでよかった」と思い返していただける、実感いただける、「住みよい、心地よい」まちづくりに一層努めてまいります。

芦別市長 萩原 貢